



羽村第二中学校区②

栄小学校の取組

Community School

羽村音頭と人波踊りで地域とつながる

栄小学校では、令和7年度に、地域の方をゲストティーチャーとしてお招きし、羽村に伝わる「羽村音頭」と「人波踊り」を学びました。

羽村音頭は、羽村ゆかりの歌詞のついた曲に合わせて踊り、人波踊りは、お囃子の音色に合わせて、ひょっとこやおかめの動きで踊ります。

子供たちにとって初めての踊りでしたが、地域の方から丁寧に教えていただきながら、一つ一つの動きを覚えていきました。

学校公開では、保護者やコミュニティ・スクール委員会の委員も参加し、みんなで一緒に、踊りを体験することができました。

また、運動会でも、2つの踊りを披露しました。当日は、羽村市公式キャラクター“はむりん”も会場に駆けつけ、子供たちと一緒に、踊りに参加しました。

栄小学校では、今後も「羽村音頭」と「人波踊り」を続け、地域の皆さんと一緒に、羽村の伝統ある踊りを継承しながら、地域を大切に思い、未来の地域をつくっていく子供たちを育てていきます。



みんなで輪になって練習する様子



運動会に参加したはむりん

羽村第二中学校の取組

Community School

未来につながるキャリア教育の充実

羽村第二中学校は、キャリア教育に重点を置いた教育活動に取り組んでいます。キャリア教育とは、全ての教育活動を通して、社会参画意識を醸成したり「役に立つ喜び」を実感したりしながら、自分らしい生き方を実現する力を育む大切な取組です。

1年生では職業への興味を広げ、2年生では職場体験学習に取り組み、3年生での進路選択や将来の職業観の形成へとつなげています。また、職場体験発表会には、二中校区の富士見小・栄小・松林小の6年生も参加し、社会の役に立つ喜びややりがいなどを学び、将来について深く考えるきっかけとなっています。

今年度の1年生の「キャリア教育」講演会では、コミュニティ・スクール委員会や地域コーディネーター等が中心となって外部から講師をお招きしました。PC技術や教育・子育て、動植物、国際など10の分野から、生徒が興味のあるテーマを選択し、プリモホールゆとろぎ、五ノ神幼稚園、羽村動物公園、消防署の4会場で、市内で活躍する皆さんから職業や職業観に関する話を聞いたり、実際に職場を見学したりしました。

参加した生徒は、多様な職業や職業観に触れながら、自分自身を見つめ、将来の「なりたい自分」について考えることができました。



外部講師から学ぶ様子

コミュニティ・スクールは、授業や学校行事、放課後の活動など、様々な場面で保護者や地域の方々に積極的に関わっていただき、大人と子供が共に学び、成長していく「地域と共にある学校」です。

御協力いただける方は、お近くの学校までお声掛けください、お待ちしております!!

